

J.フロント リテイリング株式会社
株式会社パルコ
株式会社 大丸松坂屋百貨店
J.フロント都市開発株式会社

ラグジュアリーモール「HAERA」を核に、名古屋・栄をデスティネーションへ 2026年6月11日(木) グランドオープンを発表

J.フロント リテイリング株式会社、株式会社パルコ、株式会社大丸松坂屋百貨店、J.フロント都市開発株式会社は、新たな商業施設「HAERA（ハエラ）」のグランドオープンに向け、3月17日（火）10時より、名古屋市内会場にて記者発表会を実施しました。



HAERA



記者発表会では、J.フロント リテイリング取締役兼代表執行役小野圭一より名古屋・栄エリアにおいて新商業施設HAERAを核としてグループが果たす役割や、街の進化にかける想いを語りました。さらに、HAERAの開発・運営を主に手がけるパルコの代表取締役兼社長執行役員川瀬賢二、施設のラグジュアリーブランドの出店を推進してきた大丸松坂屋百貨店の代表取締役社長宗森耕二と、J.フロントリテイリング小野の3名が登壇し、当社グループの各事業会社が一体となって開発したプロジェクトの特長やHAERAを通じた新しい価値提供への意気込み、目指す地域貢献などについてクロストークを行いました。また、パルコ取締役兼常務執行役員溝口岳よりHAERAのコンセプトやショップラインナップなどを発表しています。

※各発表サマリーは次ページ以降をご参照ください。

※ショップラインナップ等のリリースは[こちら](#)

HAERAのオープンにより当社グループは10館体制となり、名古屋・栄エリアのさらなる魅力向上や活性化に貢献します。2026年6月11日にグランドオープンを迎える「感性が交差する場所、HAERA。」、新たな街の核を目指すラグジュアリーモールの誕生にご期待ください。

《 本件に関するお問合せ 》

J.フロント リテイリング株式会社 コーポレートコミュニケーション室 グループ広報担当

TEL : 03-6865-7616 mail : kouhou@jfr.co.jp

HAERAを核に、名古屋の中心を栄に取り戻す。10館体制で2000億円の売上を創出するプロジェクトについて

私は、名古屋・栄を、世界中から人が集まる「デスティネーション」にしたいと考えています。商業施設「HAERA（ハエラ）」は、その「核」となるものです。単にひとつの商業施設というだけでなく、「その圧倒的な存在感で、名古屋の商業の重心を変える、新しい中心地」を目指しています。

コンセプト・街との共生

私たちはこの施設を「Public Museum」と構想しました。私は、栄の街全体が「パブリック・ミュージアム」であるとも言えると思います。文化施設や公園、そして、松坂屋やパルコをはじめ、多様な商業空間が共存する魅力的な街です。HAERAは、エリアの「核」となり、既存の施設、街とつながることで、本領を發揮します。建物の中に人を取り込むのではなく、街とつながる、街に向かって開かれることで、栄のポテンシャルを最大限に引き出し、街全体の輝きをさらに高めたいと考えています。

HAERAの提供価値

J.フロント リテイリンググループは、「高質高揚消費」＝ワクワクする、気持ち上がる消費や体験を楽しむお客様をターゲットにしています。ラグジュアリーブランドの特別な空間、新しい文化を生み出すファッションやライフスタイル提案、感性を刺激するアート、ハイグレードからカジュアルシーンまで多様な食体験。HAERAは、「知的好奇心を刺激し、感性に響く豊かな時間を提供する。すべての人に開放された存在であり、誰でもそれぞれの過ごし方を見つけられる場所」でありたいと願っています。

J.フロント リテイリングならではの開発

Jフロント リテイリングは、GINZA SIX、渋谷PARCOなど数々の施設を成功させています。HAERAは、ファッション・カルチャーにおいて先進性を持つパルコと、ラグジュアリーな世界観やにぎわいの創出に優位性を持つ大丸松坂屋百貨店、それぞれが持つ強みを融合させた成果です。大阪・心斎橋では、大丸とPARCOが並んでシナジーを生みだしていますが、HAERAは、大丸・松坂屋とパルコ、両者の「融合」ですから、さらに一歩進めた挑戦です。来年には、松坂屋の南館の一部をパルコが運営し、松坂屋とPARCOとの「ブリッジ」となる施設に生まれ変わらせようと構想しています。

J.フロントリテイリンググループは、栄に、松坂屋が3館（北館・本館・南館）、PARCOが4館、専門店ビル（ZERO GATE、BINO）2館があり、HAERAが加わることで、10館体制となり、年間2000億円以上の売上（取扱高）を創出します。

このような多様な商業施設の展開による街の賑わいへの貢献は、J.フロント リテイリンググループだからこそ実現できる開発だと確信しています。

変革のDNAと名古屋への想い

私たちJ.フロントリテイリングは、この地で長くご愛顧いただいております。松坂屋は1611年に本町（現在の中区丸の内2丁目～3丁目付近）で創業、その後茶屋町（現在の丸の内2丁目付近）に店を構え250年ほど営業した後、1910年に栄、HAERAの斜め向かいに移転、これは呉服店から百貨店への大転換でもありました。そしてその15年後、現在地に移転し「松坂屋」となり、100年が経過しました。

名古屋PARCOは1989年に開業しています。パルコ創業者の増田通二が最後に手掛けた店舗で、当時のパルコの20年間のノウハウの集大成、情熱を全て傾けたと聞いています。

名古屋、特に栄は、J.フロントリテイリングにとって挑戦の歴史が刻み込まれた特別な場所です。この街がさらに輝き、発展していくために、グループ全体で力を結集し、今後も地域貢献を続けていくことは私たちの重要な使命だと考えています。

地域活性化へのコミットメント

「HAERA」は、開業することで完成をむかえるのではありません。松坂屋やパルコなどの既存施設と連携し、ソフト面でのグループ・シナジーを發揮することで回遊性・滞在性を拡大し、また、昨年に初開催した街との共同イベント「POP IS YOU SAKAE」など、いくつもの企業が繋がり、栄を面で盛り上げる取り組みにおいても、積極的に役割を果たしていきます。

地域の皆様とともに、この街の未来を形作りながら、名古屋・栄をさらに魅力あふれる街へと進化させる挑戦を続けてまいります。引き続きご注目いただければ幸いです。

発表② J.フロント リテイリング取締役兼代表執行役小野圭一、パルコ代表取締役兼社長執行役員川瀬賢二、大丸松坂屋百貨店の代表取締役社長の宗森耕二によるクロストーク

—HAERAが名古屋・栄に提供する新しい価値提供とは
(株式会社パルコ 代表取締役兼社長執行役員川瀬賢二)

あらためて自身で歩いて、栄は非常に楽しい街だと感じています。多くの東海エリア初、新業態の店舗が出店するHAERAが誕生することは栄エリアをさらに魅力的な場所にすると思います。そして、お客様に滞在いただくことで施設の価値が街に溶け出し、**今よりももっと「歩きたくなる街」「滞在するのが楽しい街」にできる**可能性を持っていると思います。

—大丸松坂屋百貨店がHAERAに参加することで加わった強みとは
(株式会社大丸松坂屋百貨店の代表取締役社長宗森耕二)

HAERAでは**世界のトップメゾンである4ブランドに、他にはない規模で出店いただいた**ことで、松坂屋、パルコとともに、栄エリアを「デスティネーション」と呼ぶにふさわしい街へと進化させることができると確信しています。

—JFRグループの既存施設とHAERAのシナジーについて

(小野) ポイントが大きく3つあります。まず**「HAERAだけではない」**。HAERAの開業を前に松坂屋名古屋店、名古屋PARCOでは大規模改装を行い、それぞれの魅力をさらに進化させていますし、それらの店舗で働く従業員や販売員のモチベーションアップにも繋がっています。

次に**「ハードだけではない」**。ハード面での新規出店や改装だけでなく、ソフト面でのイベントの共同開催やプロモーション活動を通じて、店舗間の連携を強化し、さらに深みのある価値を創出していきます。

最後に**「J.フロント リテイリンググループだけではない」**。私たちは「地域共栄」=地域社会とともに発展することを目指しています。地域の方々と協業し、名古屋・栄の魅力をともに高めていきます。

—松坂屋の強みや魅力を踏まえ、回遊性をどう作り上げていくか

(宗森) **HAERAが開業することで、松坂屋、PARCOと合わせて面での展開が広がる**と思います。松坂屋の外商のお客様からのご期待も感じており、これまでのお客様に新施設のHAERAに来ていただきたいし、**HAERAをきっかけに新しいお客様に栄にお越しいただき松坂屋とPARCOを回遊いただきたい**と思います。松坂屋とパルコが協力しながら、街の魅力を最大限発揮できるよう努力していきます。

—HAERA開発に活かしたパルコの強みとは

(川瀬) HAERAではパルコがプロデュースを行い開業後はマネジメントをしていきますが、開発にあたっては大丸・松坂屋との連携が重要でした。まさにジャズセッションのような連携により、**パルコが得意とする若々しさやクリエイティブ性を活かした店舗運営に、大丸・松坂屋が持つ上品さや洗練された価値を融合**させ、従来の百貨店やショッピングモールとは一線を画す、新たな体験価値を提供する場ができました。**実際に見ていただき、体験していただくとその違いが分かる**と思います。

—栄エリアの未来像や活性化に向けての意気込み

(川瀬) 栄には公園や美術館、百貨店があり、パルコはその中で独自の個性を發揮してきました。今回、HAERAが加わることで、よりパルコの個性を發揮することをお客様から期待されると思います。**お客様の高い期待を超えられるよう楽しみながら切削琢磨を続けていきます**。

(宗森) 松坂屋名古屋店は、現在の場所に移転して101年、愛知、名古屋のお客様に寄り添いながら、商売をしてきました。現在の常連のお客様にはさらにご満足いただける価値を提供しつつ、まだ松坂屋をご利用いただいていない新しい層の方々にも来店いただけるようなきっかけを作ります。そして、**首都圏や大阪に負けない、名古屋栄エリアが世界中から注目される場所として成長することに貢献していきたい**と思います。

(小野) 栄の商圈のポテンシャルはまだまだ大きくなると思っています。**HAERA、松坂屋、PARCOが三者三様の価値を創出し日々新しい発見を提供することで、長く支持される存在になるとともに、地元の方々からの期待に応え、地域の活性化に貢献していきます**。

現在、外部環境は大きく変化していますが、今回の開業がポジティブなニュースとして日本全体に発信されることを強く願っています。

「HAERA」概要



名称	HAERA（読み：ハエラ）
所在地	名古屋市中区錦3丁目25-1 「ザ・ランドマーク名古屋栄」地下2階～地上4階
アクセス	地下鉄東山線・名城線「栄」駅直結
延床面積	約18,776 m ²
開業日	2026年6月11日（木） ※開業から数日間は来店予約制を取らせていただく場合がございます。
営業時間	物販・サービス 10:00～20:00 飲食 11:00～最大23:00 ※一部店舗は営業時間が異なります。
店休日	不定休
店舗数	65店舗 ※東海エリア初出店：40店舗 / 新業態：16店舗

【HAERAティザーWEBサイト】 URL : <https://haera.parco.jp/teaser2026/>
 【HAERA公式Instagram】 @haera_official_

The Landmark Nagoya Sakae

「ザ・ランドマーク名古屋栄」

敷地面積：4,866.40 m²

延床面積：約109,700 m²

階数・高さ：地上41階、地下4階、塔屋1階・高さ約211m

事業者：三菱地所株式会社、J. フロント都市開発株式会社、日本郵政不動産株式会社、明治安田生命保険相互会社、株式会社中日新聞社



J.フロント リテイリンググループ 名古屋栄エリアの取り組み

J.フロント リテイリンググループは「価値共創リテーラーグループ」として、リテール事業を中核にお客様をはじめステークホルダーの皆様と「共創」の輪を広げていく取り組みを推進しています。提供する価値のひとつとして「地域共栄」を掲げ、地域の魅力を高め地域にとって必要不可欠な存在となるべく、グループ一体となり「エリア」シナジーを追求し、飛躍的な成長を目指します。

2030年に目指す姿 「価値共創リテーラーグループ」



特に名古屋 栄は重要エリアと位置づけています。HAERAの開業を起点に、松坂屋名古屋店、名古屋PARCO、BINO栄、名古屋ZERO GATE、JFRカード等をはじめ、グループ外の地域の施設・サービスとも連携し、街の賑いを創出、名古屋栄エリアのさらなる魅力向上や活性化に貢献します。



J.フロント リテイリンググループ

- HAERA
- 松坂屋名古屋店
- 名古屋PARCO
- BINO栄
- 名古屋ZERO GATE
- エンゼルパーク駐車場
- JFRカード加盟店 約150店
(25年8月末時点)